

一般財団法人たんぽぽの家とは

アートとケアをテーマに展示会やパフォーマンス、セミナーなどさまざまなアートプロジェクトを行う市民団体です。異分野とのネットワークをいかながら障害のある人のアート活動を社会に発信しています。障害のあるアーティストと企業やデザイナーを仲介し、様々な二次利用につなげる組織「エイブルアート・カンパニー」をNPO法人エイブル・アート・ジャパンとNPO法人まると共同運営。障害のある人のアート活動に携わる人への研修や相談事業を行う「障害とアートの相談室」の運営も行っていきます。

<https://tanpoponoye.org/>



こんな人・団体が対象です！

- 障害のある人とアート活動を行っている福祉施設
- 障害のある人といっしょに何かを学びたいと考えている人
- アートやデザインを仕事にしたり学んでいる人
- 知財をテーマにした学校教育や社員研修に関心のある人
- 公募展などを行う自治体や中間支援団体
- 障害のある人のアートをデザインや商品化に活用したいと考えている企業や団体



研修テーマ

- 著作権の基礎知識
- 作品のデザイン利用の方法や関連する権利
- 障害のある人とアート活動をする際に必要な契約内容
- 知財の権利処理を含む展示会開催のノウハウ
- 人権の視点からみた障害者のある人のアート活動と知的財産権の関係

など。内容についてはご相談ください。

オンラインもしくは対面での講座を選ぶことができます。
ご要望に応じて、研修内容をご提案します。

私たちは
こんな団体です！

Tanpopo



お申込の流れ

STEP 1 下記項目の必要事項を添えて、①～④のいずれかにてお申込ください。

- | | | | | |
|--------|---|--|----------|-------------------|
| ① フォーム | https://forms.gle/QicrifDAXUQmz3QBA | | ② E-mail | chizai@popo.or.jp |
| ③ FAX | 0742-49-5501 | | ④ 電話 | 0742-43-7055 |

STEP 2 担当者よりご連絡させていただきます。

STEP 3 電話やオンラインでお打合せのち、研修を実施します。

お問い合わせ先 一般財団法人たんぽぽの家 知財学習推進プロジェクト事務局
〒630-8044 奈良県奈良市六条西 3-25-4
TEL : 0742-43-7055 / FAX : 0742-49-5501

お名前	
ご所属	
ご住所	
電話番号	メールアドレス
受講者数	ご希望日
ご希望の研修スタイル <input type="checkbox"/> 座学 (オンライン) <input type="checkbox"/> 座学 (対面) <input type="checkbox"/> 座学+体験 (ゲームワークショップ付)	
ご希望の研修場所 (対面の場合)	
どのようなことを研修テーマにしたいですか? 例) 契約について、商品開発について、等々	
その他、ご要望やお問い合わせ	

研修のご案内

障害のある人の アートと知的財産権

こんな困りごとありませんか？

- ▶ 著作権のことを知りたいけど、どこから調べればいいかわからない。
- ▶ アニメキャラを描いた絵を発売したいけど、いいのかな？
- ▶ 商品製造してから知財の権利問題が発覚。あのときどうすればよかったの？
- ▶ 意思確認の難しい利用者さんとどうやって契約を交わせばいい？
- ▶ 退所した利用者さんの作品を使ってグッズを作ってもいいのかな？



表紙写真：ゲームを用いた研修の様子(撮影：衣笠名津美)

作品販売
商品開発
ライセンス契約
誰もが
知財活用できる
土壌をつくる。
展覧会企画

たんぼの家「障害とアートの相談室」では、「障害のある人のアートと知的財産権に関する研修」を行っています。アート活動やものづくりをするときに著作権をはじめとした知的財産権に関する知識は必要となってくるもの。私たちはオリジナル教材を用いて、法律や契約、権利といった難しいと感じられる知財にまつわる問題について、気軽に楽しみながら学べる機会を提供します。



知財学習推進プロジェクト

知財の保護や活用に関する知識を身につけた人材を育成し、より多様な人たちが知財を活用できる土壌をつくらだすことを目的に、2018年に発足したプロジェクト。知財に関するニーズや課題を調査し、そこから得られた知見をもとに知財学習プログラムを開発してきました。

<https://chizai.goodjobcenter.com/>

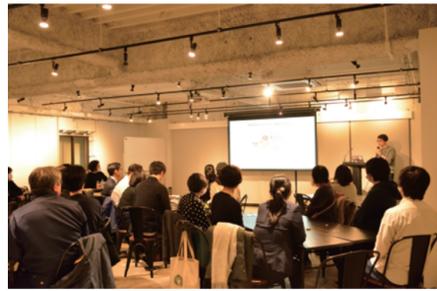


これまでの研修実績

- 障害者芸術文化活動普及支援事業を行う全国各地の支援センター 障害者芸術活動支援センター@宮城 (SOUP) 岐阜県障がい者芸術文化支援センター(TASCぎふ) 山口県障害者社会参加推進センター あいちアール・ブリュットネットワークセンター(AANC) 宮崎県障がい者芸術文化支援センター
 大学や専門学校 京都芸術大学教職員・学生向けセミナー 愛知淑徳大学創造表現学科ゲスト講義 京都芸術デザイン専門学校ゲスト講師
 その他 医療とアートを考える会 ほか多敷

座学 約2時間

- 〈研修例〉
ゴール 著作権について基礎知識を学び、日常のなかのいろいろな疑問を解決し、障害のある人のアート活動支援にかさす。
プログラム 1. 著作権の基礎(講義)
 2. 制作や発表にまつわる権利について(講義)
 3. 質疑応答



座学+体験 約3時間

- 〈研修例〉
ゴール 表現やものづくりに関する知的財産権の基礎知識を学び、作品を利用した商品開発の流れと発生する権利を知る。
プログラム 1. 作品の二次利用について(講義)
 2. 『知財でポン!』を用いたゲームワークショップ(2ラウンド)
 3. 商品開発の過程で生まれる知財(講義)
 4. 講評と質疑応答



写真：衣笠名津美

ご要望に応じて研修内容をご提案します。

費用について

座学の講師料	オンライン・対面問わず (約2時間)	30,000円～
座学+体験の講師料	対面 (約3時間)	50,000円～ (講師1名につき12名まで)
資料代	オンライン・対面問わず 受講者1名につき	1,000円

- * 対面の場合はご依頼者の指定の会場に伺います。別途、交通費と宿泊費(遠方の場合)が発生します。
- * 座学+体験の講座で受講者が12名を超える場合は、講師を増員して対応します(別途費用が発生します)。
- * 知財以外にも障害のある人の表現活動全般に関するご相談もあわせて対応できます(要事前打合せ)。
- * 上記の内容、価格は目安としてお考え下さい。実際のご依頼内容や規模に応じてご相談させていただきます。

教材のご案内 たんぼの家のオリジナル教材です!

読んで学ぶ!

『身近な事例から学ぶ、知的財産 50 の Q&A』
 制作・発表から広報、販売、契約、保管、トラブル対応まで、あるある事例をひとコマ漫画で楽しく解説。知財と表現にまつわるアレコレを楽しく学べる決定版!



『表現をめぐる知的財産権について考える本』
 「知る」「つくる」「広げる」という視点から、知的財産権を7章にわたり語っています。関連する基礎知識や、有識者によるコラムも掲載。



『まもってひろげる知財学習 ちまたのちざい』
 気軽に手に取って読んでもらえるような、学びの導入となるフリーペーパー。今の時代において知財を学ぶ意味を考えるための、様々な実践家へのインタビュー記事を掲載。



『知的財産権学習ハンドブック』
 知財について勉強したい、実際の問題として悩んでいるといった人に向け、現場で試行錯誤する人たちの声をハンドブックにまとめました。



遊んで学ぶ!

『知財でポン! まもってひろげてアートを発信』
 知的財産権を活用してアートを世の中に発信する全員協力型のカードゲーム。ゲームを通して、楽しみつつ表現をめぐる知財の考え方を学ぶことができます。



『ちょいワルクリエイターズ ついついやっちゃう知財の侵害』
 クリエイターの視点で知財を学び深めるための対戦型カードゲーム。あえて他人の権利を侵害するといった行為にも目を向けながら、ゲームを進めていきます。



各研修ツールの詳細は、たんぼの家知財学習推進プロジェクトWebサイトをご覧ください。
<https://chizai.goodjobcenter.com/>



『表現をめぐる知的財産権について考える本』と『知財でポン!まもってひろげてアートを発信』は「たんぼ BOOK STORE」にて購入することができます。
<https://tanpoposhop.cart.fc2.com/>

